

(別添2)

別紙様式 応募書

## 第5回 省エネ・照明デザインアワード(平成26年度)

### 応募書

平成26年 月 日

環境省 御中

(事業者名)

(代表者役職・氏名)

印

#### 1. 応募区分 [該当するものに○印]

1 公共施設・総合施設	2 商業・宿泊施設	3 まち、住宅、その他
-------------	-----------	-------------

#### 2. 応募施設の名称

--

#### 3. 応募者の連絡先

事業所名		
住 所		(〒    —    )
担 当 者	ふりがな	
	氏 名	
	所 属 部 署	
	電 話	
	ファックス	
	E-mail	

※審査委員は申請内容について提出いただいた書類や写真をもとに審査を実施しますので、各項目について詳細に記載いただきますようお願いいたします。

※応募書類の内容等に関して事務局より連絡する場合があります。

4. 省エネ型の照明を導入した施設の概要 (A4 用紙 1 ページまで)

延床面積等	※施設全体の延床面積と、省エネ型照明を導入した部分の延床面積等をご記入ください。  (全体)                  階建                  m <sup>2</sup> (導入部分)                  階                  m <sup>2</sup>
竣工年月日	
用途	※省エネ型の照明を導入した空間の用途をご記入ください。
施主 (施設所有 事業者)	
施設所在地	
建築設計	
照明・設備 設計、インテ リアデザイ ナー等	※本施設等の照明計画、空間デザイン等を担当(指導・監修等)した照明デザイナーまたは 照明コンサルタントの氏名・所属・経歴・受賞歴(あれば)をご記入ください。なお、当該デザ イナー・コンサルタントの所属は、応募企業等の内外を問いません。 ※当施設等の照明計画、空間デザインを担当した建築家、インテリアデザイナーがいる場合 は併記して下さい。
施設の特 徴・コンセ プト	
このアワー ドを知った きっかけ	



6. 評価項目に関するアピールポイント A4 用紙 1 枚(両面印刷：2 ページまで)

以下の項目ごとに簡条書きで簡潔にご記入ください。

1	<p>a 有効性 b 適切性</p>	<p>※CO<sub>2</sub>削減効果及び省エネ効果(創エネの観点含む)はどのくらいか。 ※使用している省エネ型の照明器具の選択は適切か。 ※CO<sub>2</sub> 排出量削減やエネルギーの有効利用以外についても効果が期待できる場合は、その内容。(例えば健康面や精神面での効果など)</p>
2	<p>c デザイン性 d 先進性 e 独自性 f 快適性</p>	<p>※省エネ型の照明を導入した空間を設計するにあたり、デザイン性に配慮した点があるか。 ※省エネ型の照明導入の取組として、他では見られない先進的な内容、独自の取組があるか。 ※照明と建築やインテリアとの調和がとれているか。 ※照明演出の方法に独自性があるか。 ※省エネ型の照明を導入したことにより、安らぎのある快適な空間づくりに寄与した点があるか。</p>
3	<p>g 再現可能性 h 地域貢献度 i 自立性</p>	<p>※省エネ型の照明未導入企業等が再現可能な程度にモデルとして自立しているか。 ※地域の市民や企業等のCO<sub>2</sub>排出量削減努力を促す上で省エネ型の照明導入モデルとして効果的であったか。</p>
4	<p>j 実用性 k 経済性</p>	<p>※メンテナンスやリニューアルを考えた実用性を備えているか。 ※省エネ型の照明を導入したことにより、コスト削減につながった点があるか。</p>
5	<p>l その他 (継続性 他)</p>	<p>※本取組について、継続して実施できるものであるか。 ※省エネ型の照明の導入以外に省エネに対する取組を実施、継続しているか。 ※省エネ型の照明未導入の施設所有者等に対して、省エネ型の照明買換えの重要性、省エネ型の照明機器の有効性に対する理解を深めるとともに、省エネ型の照明買換えの先進事例として普及し、省エネ型の照明未導入の施設所有者等による主体的な省エネ型の照明導入行動を、実際に呼び起こす契機となるか。</p>

※枠内の説明文は消去してご記入いただいて結構です。

7. 添付資料(※添付資料は A4 用紙 1 枚(両面印刷：2 ページ相当)まで)

本応募書以外に下記の図面、資料等について、現存のものがあれば添付してください。

- 平面図
- 照明配置図
- 器具仕様書 (カタログ図は不要)
- 照度分布等